

らくよう

楽しく 陽るく 荘全体で
お年寄りの人権を守ります。

その方らしい生活が出来るよう応援します。

最後までお世話させていただく準備が来ています。

特別養護老人ホーム楽陽荘 平成31年3月号 NO. 307

《 節分の日 》

節分には、園内でお年寄りの皆さんと一緒に豆まきをしました。豆を持ち、鬼が登場してから『鬼は外、福は内』と大きな声を出して、一斉に豆を投げつけるお年寄りの元気な姿が見られました。鬼が退治されると笑顔になり『これで一年元気に過ごせるとええな』と喜ばれていました。この日のごちそうは赤飯・菜の花碗・イワシの丸焼き・コンニャクの白和えなどで節分を楽しみました。



《 お楽しみ食 》

楽陽荘では、普段と違うお食事を楽しんで頂くため、1ヶ月に一度お年寄り職員が各フロアに集まり、お楽しみ食を行っています。今月はアツアツのおでんを囲み、ホットプレートでうどんとソバを焼き、目で見て匂いを感じてもらいながら食べて頂きました。

『ぬくぬくやなあ』『ソースのええ匂いや』『早く食べたいな』と、いつもは物静かな方も大きな声で普段聞けない言葉があり、新しい発見も多くみられ賑やかなお食事タイムとなりました。



《 水害想定避難訓練 》

2月18日地震津波を想定した避難訓練を行いました。1階・デイサービス及びグループホームのお年寄りがスロープや階段を使って、2階娛樂室へ避難誘導されました。時折各地でも地震発生ニュースが放送され、南海地震がいつ起こってもおかしくないと考えられています。有事の際は職員が一丸となってお年寄りを守れるよう、今後も取り組んでいこうと思っています。

《 お花いっぱい 》

毎月第3火曜日は、生け花の先生がボランティアに来られ、お花をいっぱい持って来てくれます。お年寄りは好きなお花を取って、真剣な表情で、先生に手を添えてもらいながら活けておられました。出来上がった生け花を見て『これでいいのかなあ』『きれいやなあ』と満足そうでした。それぞれのフロアがお花でいっぱいになり、華やかで良い香りに包まれました。



《 老人会ボランティア 》



2月22日洗心会、柞田老人会下出、女性の皆様が奉仕活動に来て下さいました。園内のお掃除やオムツたたみ、お年寄りへの声かけなどをして頂きました。お年寄りには身近でお知り合いの方もあり、ニコニコと喜んでおられました。園内がとても美しくなり、お年寄りも私たち職員も大変感謝しております。ありがとうございました。



《 編集後記 》

インフルエンザの流行もありましたが、徐々におさまりつつあるようです。今年は桜の便りがいつもより早くなりそうですが、季節の変わり目で寒暖の差もありますので、お年寄りの体調管理に十分気を付けていきたいと思います。ご家族の皆様もお体に気を付けてお過ごしください。
広報担当：加藤・中西・神原洋